



# 循環型社会形成推進交付金（浄化槽分）

平成29年度補正予算（案）  
1,000百万円

## 背景・目的

台風や地震等の自然災害が既に起こっており、防災拠点におけるトイレやし尿処理対策が必要となっていることから、災害に備え防災拠点となる公的施設への浄化槽整備を早期に行う必要がある。

また、地域単位で面的に単独処理浄化槽の転換を即し、強靱化に資するまちづくりを推進する。

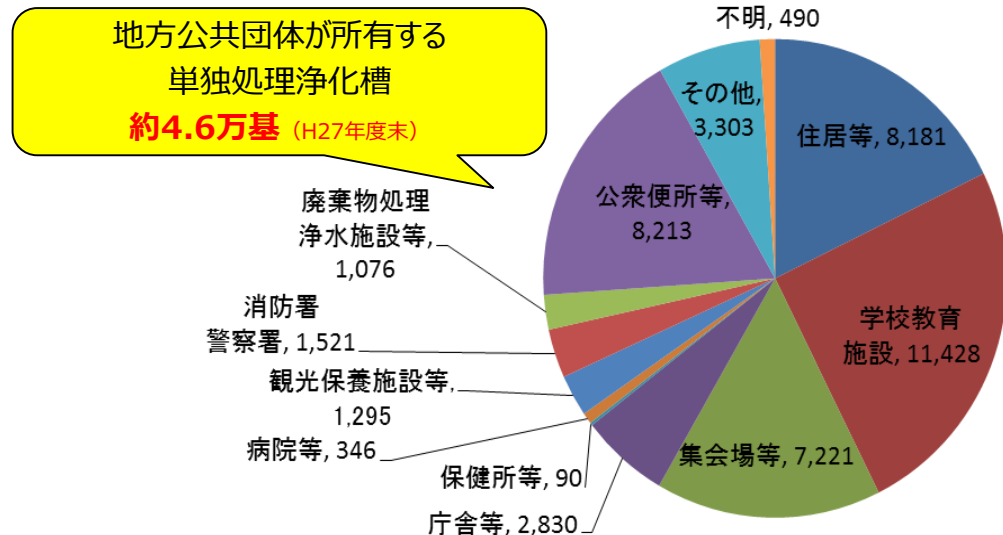
## 事業概要

- 浄化槽設置整備事業（個人設置型）
  - ・ 防災拠点・面的単独処理浄化槽集中転換事業  
【交付率1/3,1/2】  
(助成率は当初事業の要件で運用)
- 浄化槽市町村整備推進事業（市町村設置型）
  - ・ 防災拠点・面的単独処理浄化槽集中転換事業  
【交付率1/3,1/2】  
(助成率は当初事業の要件で運用)

## 期待される効果

- 全国の市町村の防災計画に定める防災拠点の老朽化した単独処理浄化槽（汲み取り槽含む）を集中的に撤去し、合併処理浄化槽へ転換することにより、災害時において壊れにくく『汚水処理施設等の長期間にわたる機能停止』を回避できることから、防災機能の向上が図られ減災対策にもつながる。

## 事業スキーム



地方公共団体が所有する単独処理浄化槽 設置場所内訳

